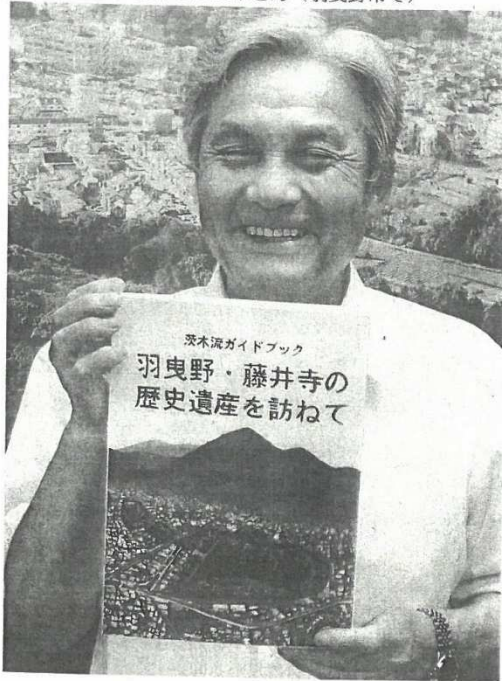


地元の歴史を学び、2年半がかりでガイドブックを作った茨木さん(羽曳野市で)



羽曳野・藤井寺ガイド本

羽曳野市で観光ボランティアガイドをしている茨木富美夫さん(71)が、地元の古市古墳群を始めとする歴史スポットや史跡を巡るコースをまとめた「茨木流ガイドブック 羽曳野・藤井寺の歴史遺産を訪ねて」(A4判、カラー439頁)を自費出版した。市内全小中学校など19校に寄贈、近鉄古市駅前の観光案内所にも置いており、「自分流のお気に入りのコースを見つけ」と呼びかけている。

地元の71歳男性

茨木さんは羽曳野の風景に魅せられ、38年前に兵庫県から移住。定年退職後、「羽曳野は第一の古里。もっと知りたい」と市民大学で地元の歴史を学んだ。ウオークイベントを開く市民グループ「羽曳野まち歩きガイドの会」に参加し、観光客らに市内の古墳群や日本遺産の竹内街道を案内してきた。

小中など19校に寄贈

古墳群や文化財 紹介

古墳群の世界文化遺産申請に對してICOMOS(イコモス、国際記念物遺跡会議)の関係者が調査に訪れた際、地元の小学生が古市古墳群のことを説明したのに感銘を受け、「羽曳野周辺の歴史遺産をガイド本にまとめよう」と思い、2年半がかりで制作した。

茨木流ガイドブックには古墳群や有形登録文化財、神社、石碑など各スポットで撮影した写真を載せ、地元の研究家の史料を多数引用。羽曳野市の近鉄古市、上ノ太子両駅、藤井寺市の道明寺、藤井寺両駅など7駅から巡る12コースも加えた。観光スポットや、羽曳野市特産のブドウやワインの豆知識も掲載している。

茨木さんは「2万年前の旧石器時代の遺物も出土した羽曳野。縄文、弥生、古墳時代から現代へと続くこの地の歴史や遺産を知ってほしい。ぜひ街歩きのお供に」と話す。寄贈を受けた市教委は、各校で歴史参考書にする予定。茨木さん(090・735533・9621)は実費30000円(税込み)で販売している。